

障害学生支援についての教職員研修プログラム 巻末資料1-1

発達障害が疑われる場合のチェックリスト1 困り具合に関するセルフチェックリスト

No	項 目	とても 困っている	割りと 困っている	あまり困っ ていない	全く困って いない
1	誤字、脱字が多い				
2	手書きで文字を書くのがとても遅い、または文字を上手に書くことができない				
3	文字を読むことが苦手だ				
4	本を読むのに時間がかかる				
5	計算が苦手だ				
6	講義を聴きながらノートを取ることができない				
7	教員の指示を聞き逃すことが多い				
8	レポートや宿題を期日までに仕上げられないことが多い				
9	90分集中して授業を受けることが苦痛である				
10	聞く人・読む人が分かりやすいように考えを整理して話したり、文章にしたりすることが苦手だ				
11	どんな科目を履修すればよいのかが分からない				
12	自分の意見を交えてレポートを書くことが苦手だ				
13	実験や実習に参加することに苦痛を感じる				
14	ざわざわした教室にいるのは耐えられない				
15	シラバスと違う授業だったり、突然予定が変更されると納得できない				
16	整理整頓が苦手だ				
17	諸手続の期日を忘れてしまうことが多い				
18	物忘れ、紛失物が多い				
19	約束した時間に遅れることが多い				
20	掲示物や配布物に気がつかない、もしくは忘れてしまうことが多い				
21	衝動買いの傾向がある				
22	学業、サークル、アルバイトなどから何を優先すべきかを判断することが難しい				
23	二つ以上の作業を同時にこなそうとするとすぐ混乱する				
24	授業と授業の間で時間ができると時間をつぶすのに困る				
25	クラスメート等とトラブルになることが多い				
26	約束を守れなかったり、忘れたりすることが多い				
27	人と会話することが苦手だ				
28	思い込みが激しいとよく人から言われる				
29	他の人が考えていることを理解するのが苦手だ				
30	周囲の人が言っていることをうまく理解していないように感じる				
31	納得するまで質問する等、人から「しつこい」とよく言われる				
32	クラスメートの顔と名前を一致させることがなかなかできない				
33	カッとしやすい				
34	衝動的に物品を壊すことがある				
35	自分はダメな人間だと思いがちである				
36	気分が沈みがちである				
37	周りから孤立していると感じる				
38	将来のことを考えると不安だ				

対応が予測される項目 No

No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
LD	○	○	○	○	○	○	△			△									
ADHD						△	○	○	○							○	○	○	○
HFA						△				○	○	○	○	○	○				

No	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
LD	△															△	△	△	△
ADHD	○	○	○			○	○							○	○	△	△	△	△
HFA			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○			△	△	△	△

注 1) 本項目は、本人がどのようなことに困っているかをチェックしてもらうものです。特徴を示していても本人は困っていないこともあります。

注 2) 調査等に認められた項目から作成していますが、検証はまだしておりません。

障害学生支援についての教職員研修プログラム 巻末資料1-2
発達障害が疑われる場合のチェックリスト2
面接場所で見られやすい、もしくは推測できるチェック項目例(案)

面接場所で観察できる事柄

No	項目	LD	ADHD	HFA
1	誤字・脱字が多い	☐		
2	手書きで文字を書くのがとても遅い、または文字を上手に書くことができない	☐		
3	次々に話の話題が変わり、一方的に話をする		☐	
4	こちらの質問が終わるのを待たずに、出し抜けに話し出す		☐	
5	面接の時間に遅れたり、面接を忘れたりすることが多い		☐	
6	座っただけでも体の一部をどこか動かしている		☐	
7	約束していないのに突然面接に訪れる		☐	☐
8	分かりやすく整理して話すことができない		☐	☐
9	何度も同じ質問を繰り返す			☐
10	視線が合わない、なんとなく態度が固い			☐
11	こちらの反応に関係なく、自分の興味のあることを話し続ける			☐
12	話が的を射ていない			☐

面接場所で推測できる事柄

No	項目	LD	ADHD	HFA
1	友人関係がうまく取れず、孤立しているようである			○
2	感情の起伏が激しい		○	
3	自信がない、不安が高い	△	△	△
4	劣等感が強い	△	△	△
5	読む・書く・計算するなどの基礎的な学力が身に付いていない	○		
6	掲示物や配布物に気が付かないことが多い	△	○	
7	思い込み・こだわりが激しい			○
8	レポートや宿題を期日までに仕上げられないことが多い		○	

注 1) 発達障害を疑う場合に面接場面で観察しやすい事柄、もしくは推測が可能な事柄を示したものです。

注 2) 調査等から認められた項目を基に作成していますが、検証はまだしておりません。